

千葉市稲毛区赤十字奉仕団

結成年月日：平成5年4月1日

団員数：85人（令和5年4月1日現在）

委員長：森元 秧



奉仕団の 主な活動

・社資募集(法人,個人) ・一日赤十字 ・高齢者支援活動 ・子育て支援活動
・地域防災活動 ・団員研修 ・市主催行事参加 ・募金活動 ・夏期冬期特別献血
・JRCとの協力活動 ・赤十字関係施設奉仕活動 など

当奉仕団の特徴

<災害時炊飯訓練>

令和5年度は、稲毛区内のJRC加盟高校と合同で、ハイゼックス炊飯訓練を実施しました

通常の白米だけでなく、お吸い物の素、フリーズドライスープ、サラミとケチャップを入れたりして、色々な味を試してみました。炊飯している時間には、災害時に役立つ技術を学びました。

<ウクライナ人道支援講座>

令和4年度は、稲毛区内のJRC加盟校に声をかけ ウクライナ紛争における人道支援の現状や、赤十字と国際人道法や、救援金と義援金の違いなどについて学びました。

<シトラスリボン・認知症マフ>

令和3年度は、コロナに対する差別や偏見、誹謗中傷をなくす事を呼びかけるシトラスリボンに引き続き、認知症マフを作成しました。手触りの良い布や毛糸のマフにリボンやボタン、音の出る飾りなどのアクセサリが縫い付けられており、認知症の人が触って安心感を得られるそうです。



<区民まつり>

毎年「稲毛区民まつり」にも参加しています。

この会場で、私たち稲毛区赤十字奉仕団も、応急手当の仕方や、AEDの体験コーナーを設置して赤十字のPR活動を行っています。

特にAEDへの関心は非常に高く、順番待ちが出る程の盛況ぶりです。

<日々の訓練も欠かせません>

もちろん、私たち奉仕団員も自らの知識・技術を高めるために、努力を続けています。

救命救急訓練はもちろん、防災訓練での炊き出し・非常食作り・応急手当の仕方、災害時に役立つグッズ等々…。ちょっと知っておくだけで、自分のためにも役立つことばかりです。あなたも稲毛区赤十字奉仕団の一員として、活動に参加してみませんか？

新入団員を募集しています。一緒に活動してみませんか？

◆お問い合わせ先 TEL043-284-6160 千葉市地区本部 稲毛区地区事務局 まで

稲毛区赤十字奉仕団の活動について

『赤十字奉仕団』は、赤十字社の使命とする人道的な諸活動を実践しようとする人々が集まって結成されたボランティア組織です。

「災害救護などに関する活動」として

稲毛区赤十字奉仕団は、赤十字の PR 活動や救急法等の講習会、献血運動などに取り組んでいますが、奉仕団の中には「**災害奉仕部**」があります。

町内自治会や避難所運営委員会等と連携をとりながら、地域の防災行事に参画・推進していくことを1つの柱としています。防災訓練等の際に、包装食袋を使った炊き出し（ハイゼックス）体験や AED を使った救急法講習会などを一緒に取り組んでいきたいと考えていますので、その際は、お気軽に稲毛区赤十字奉仕団にお声かけいただければと思います。

（これまでの活動実績）

- ・町内自治会：防災訓練などの際に AED の実施や健康生活支援講習を実施
- ・避難所運営委員会：防災訓練の際にハイゼックスや AED などを実施
- ・福祉施設：防災訓練の際にハイゼックスなどを実施

赤十字奉仕団は、全国の各市町村にあり、千葉市では昭和24年（1949年）4月に結成され、政令指定都市になって以降は、6区にそれぞれ赤十字奉仕団が組織されています。

千葉市では、現在27の奉仕団が組織され、総数596名で構成されており、**稲毛区は4つの分団、85名が活動に取り組んでいます。**

赤十字奉仕団の活動は、人の役に立つこと、社会に貢献できることなど、人道の実現を使命とした赤十字の名のもとに、多岐にわたる活動に取り組んでいます。